

第2学年 道徳学習指導案

日時 平成29年10月5日(水) 5校時
生徒 第2学年27名

I 主題名 「誠実な生き方」【 内容項目 A自主, 自律, 自由と責任 】

II 教材名

「ダンスパートナーはだれと？」(出典:「ココロ部」NHK)

III ねらい

「自分や他人に対して誠実に生きようとする道徳的態度を養う」

IV 主題設定の理由

1 ねらいとする道徳的価値

「誠実」とは、偽りがなく、真面目なこと、真心が感じられるさまのことであり、「誠実に実行」とするとは、すがすがしい明るい心で、私利私欲を交えずに真心を込めて具体的な行為として行うことである。誠実は、自己を確立するための主徳であると言われ、Aの視点の内容項目だけでなく、他の視点の多くの内容項目にも関わる価値である。自ら考え、判断し、誠実に実行し、自己の行為の結果に責任をもつことが道徳の基本である。したがって、深く考えずに多数派に付和雷同したり、責任を他人に転嫁したりするのではなく、自らの規範意識を高め、自らを律することができなければならない。どのような小さな行為でも、自分で考え、自分の意志で決定したものであるとの自覚に至れば、人間はその行為に対して責任をもつようになる。そこに道徳的自覚に支えられた自律的な生き方が生まれ、自らの責任によって生きる自信が育ち、一個人間としての誇りがもてるようになるのである。

中学生の時期は、自我に目覚め、自由を求める傾向が強くなり、社会通念としての規範や今までの自分の価値観をとらえ直そうとする時期でもある。しかし、一方では、自由の意味を履き違えて、社会の規範を顧みない生活を送ったり、また、自分自身の行為が自分や他者にどのような結果をもたらすかということ进行深入考えないまま、無責任な言動をとったりすることもある。

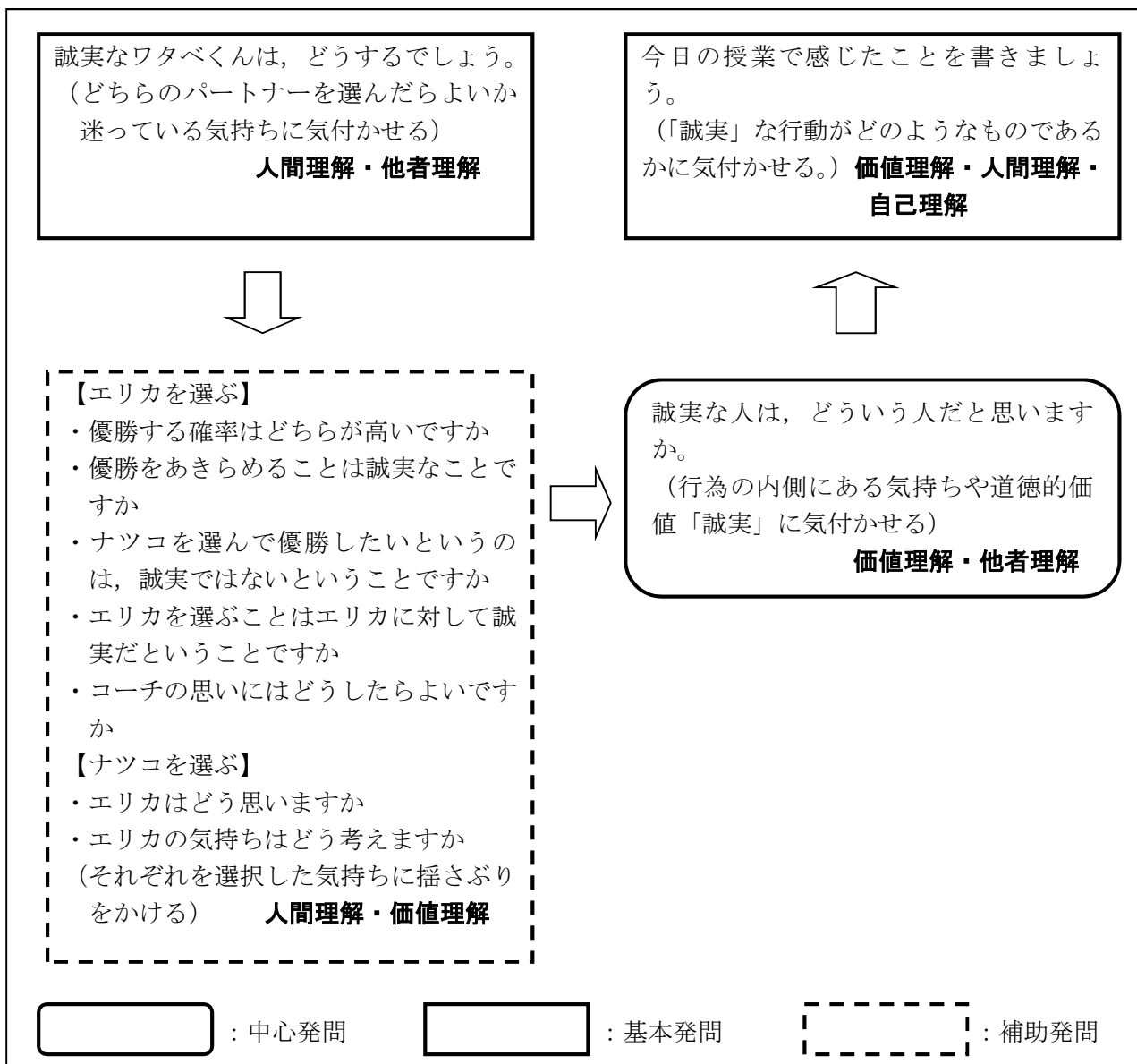
このような時期だからこそ、日常のどのような小さな行為においても、自ら考え、判断し、自分の自由な意志に基づいて決定し、それに対して責任をもたなければならないことを実感させる必要がある。また、自らを律し、自分や社会に対して常に誠実でなければならないことを自覚し、人間として誇りをもった、誠実で責任ある行動がとれるように指導することが必要である。

2 生徒の実態 (削除)

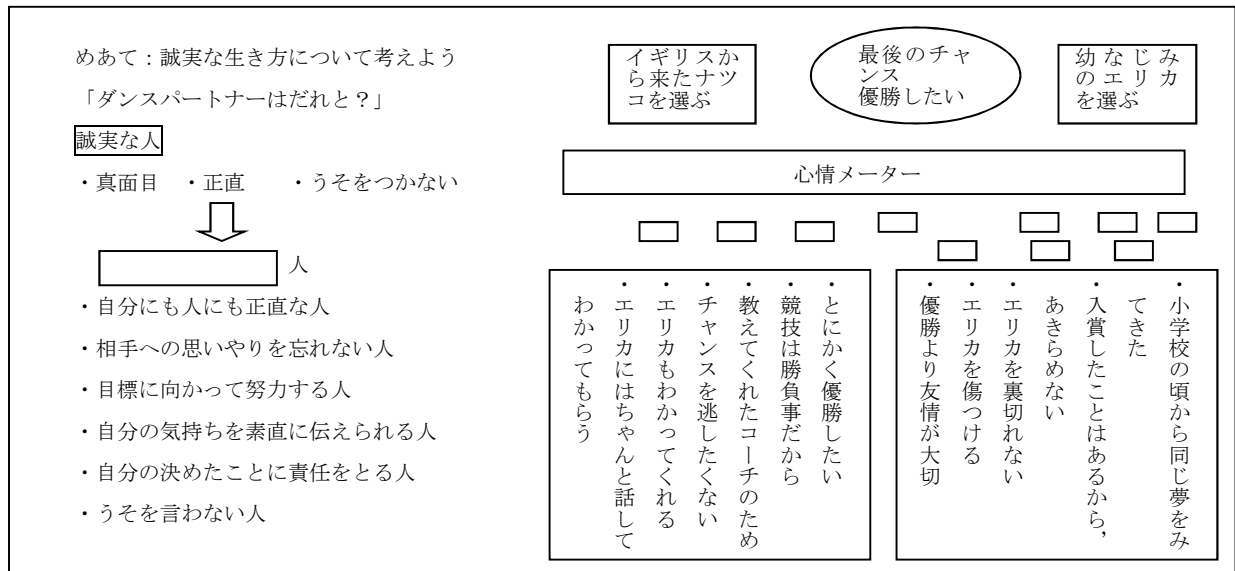
3 教材について

ダンス大会で優勝する夢をもち、小学校の頃からのパートナーと二人三脚で努力を重ねてきた主人公が、「優勝したいならパートナーを替えるべき」とダンスの先生に諭される。子どものときから一緒に夢を追ってきたパートナーと大会に出場するか、優勝の可能性の高いパートナーと組むか、どちらを選ぶべきか迷う主人公。この主人公の葛藤を自分事として考えさせることで、自分に対しても他人に対しても誠実に生きようとする事の大切さに気付かせる教材である。

V 発問の構成図



VI 板書計画



VII 本時の展開

	学習活動	○発問等 ・予想される生徒の反応	指導上の留意点 ◆評価
導入	・本時のめあてを確認する。	○「誠実な人」とはどういう人ですか。 ・真面目 ・正直 ・うそをつかない ○本時のめあてを提示する。	・誠実な人とはどういう人かを考えさせることで、ねらいとする道徳的価値への方向付けをする。
展開	<p style="text-align: center;">めあて：誠実な生き方について考えよう</p> <p>・「ダンスパートナーはだれと？」を視聴する。</p> <p>・自分の立ち位置を明確にし、理由や根拠を考える。</p> <p>・行為を支える価値内容について考え、交流する。</p>	<p>○ワタベくんの立場で、番組を見ましょう。</p> <p>○誠実なワタベくんは、どうするでしょう。</p> <p>【エリカを選ぶ】</p> <p>・小学校の頃から同じ夢を見てやってきたから</p> <p>・入賞したことはあるから、あきらめない</p> <p>・エリカへの裏切りだと思ふ</p> <p>・優勝も大事だけど、それ以上に友情が大切</p> <p>・エリカを大きく傷つけてしまう</p> <p>【ナツコを選ぶ】</p> <p>・優勝したい。そのためにはナツコでないと</p> <p>・エリカには悪いが、競技は勝負事だから</p> <p>・教えてくれたコーチのためにも優勝したい</p> <p>・今回のチャンスは逃したくない</p> <p>・エリカもわかってくれる</p> <p>・エリカには、じっくり話し、許してもらう</p> <p>【ナツコを選ぶ】</p> <p>●エリカはどう思いますか。</p> <p>●エリカの気持ちはどう考えますか。</p>	<p>・写真やイラストで人間関係を整理し、確認する。</p> <p>・ワークシートに書かせることで、選んだ理由や根拠を明確にさせる。</p> <p>・心情メーターを活用し、自分の立ち位置を選ばせる。</p> <p>・立場を明確にするために、二つの立場を黒板の左右に分けて書き、ネームを貼らせる。</p> <p>・理由の中から、大事なキーワードに着目させ、行為の内側にある気持ちや道徳的価値に目を向けさせる。</p>

<p>展 開</p>		<p>【エリカを選ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●優勝する確率はどちらが高いのですか。 ●優勝をあきらめることは誠実なことですか。 ●ナツコを選んで優勝したいというのは、誠実でないということですか。 ●エリカを選ぶことはエリカに対して誠実だということですか。 ●コーチの思いにはどうしたらよいですか。 <p>◎誠実な人は、どういう人だと思いますか。</p> <p>□にあてはまる言葉を考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にも人にも正直な人 ・相手への思いやりを忘れない人 ・目標にむかって努力する人 ・自分の気持ちを素直に伝えられる人 ・自分の決めたことに責任をとる人 ・うそを言わない人 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをワークシートに書き、交流する。
<p>終 末</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習を振り返る 	<p>○今日の授業で、感じたことを書きましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちに正直でいることも大切。 ・自分も相手の気持ちも両方大切にすること。 	<p>◆「誠実」であることを考えた記述になっている。</p>